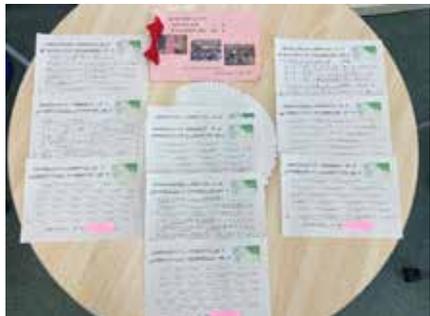




自衛官という選択肢「職業講話」 ～将来の夢に向かって～

1等海曹 樺澤 裕岳



自衛隊群馬地方協力本部沼田地域事務所（所長 2等陸尉 土屋 章）は、令和6年7月11日、沼田市立沼田西中学校の2学年生38名に対して、学校からの要望による「職業に関する学習の一環として、生徒の進路に対する関心・意欲を高めるため、仕事の具体的な内容や、日々感じているやりがいや、苦勞」等についての職業講話を実施しました。

講話は、自衛隊という組織が持つ社会的意義や、陸・海・空それぞれが果たす役割等の説明から始まり、自衛隊にある様々な職種の紹介や自衛隊のイメージを一新する（それ出ます！）映像の放映、各種災害派遣でのエピソード紹介などなど多岐に及んだ。

最後には生徒達へ「夢を持ってその夢の実現のために努力をしてください。」と土屋2尉から生徒に対して熱いメッセージを送り講話は終了した。

講話終了後、生徒から「なぜ自衛官という職業を選んだのですか？」「自衛官になって良かったことは？」「陸海空の迷彩服の色はなぜ違うんですか？」等、予定された質疑応答の時間では足りないほどの多くの質問があり、自衛隊という職業について、興味をもってもらえた実感した。

後日、先生から「生徒が今後、職業選択を考えて行く上で大いに役立つものになったと思います。」と感謝の言葉とともに、生徒からは「自衛隊は人を救助したり、守ったりする仕事だと分かってとてもカッコイイと思いました。」「女性も多く活躍していて、私もやってみたいと思いました。将来やりたいことが増えました。」「仕事の種類が多いことや、映像で見た隊員の方々が笑顔で働いていて、頑張っている姿を見て憧れとかっこいいなって思いました。」などのたくさんの感想やお手紙をいただいた。

沼田地域事務所では、今後も学校との連携を深め、あらゆる機会を通じて、より多くの生徒や先生に自衛隊の魅力を発信していく。

